

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	鈴木 あゆ子
	全体計画						経費区分		-		内線	3362
事務事業名	4096 介護予防支援事業											
所 属	100300 健康福祉部・高齢者福祉課											
施 策	11020400 高齢者福祉の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030108 民生費・社会福祉費・地域包括支援センター費										
	事業	020000 介護予防支援事業										
事業目的						事業概要・効果						
高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活が継続できるようにすることを目的に、支援や介護を要する状態になっても、できる限り自宅で自立した生活を営めるように支援する。						高齢者の自立支援をするために、要支援認定者に対して介護予防支援（介護予防サービス計画作成）を実施する。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
介護予防サービス計画作成件数 地域包括支援センター分 2,082件 事業者委託分 2,369件 合計 4,451件	介護予防サービス計画作成件数 地域包括支援センター分 1,200件 事業者委託分 2,400件 合計 3,600件
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し						
算式						単位	%
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		10,332	11,000
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	9,341	11,000
一般財源		991	0
人員数(人)	正規職員	1.4	1.4
	嘱託職員	1.0	1.2
	臨時職員	0.0	1.2
人員コスト	正規職員	9,755.2	9,755.2
	嘱託職員	3,149.0	3,778.8
	臨時職員	0.0	2,013.6
	計	12,904.2	15,547.6
市民一人当たりの経費		0.4	0.5
総額		23,236.2	26,547.6

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	10,332	ケアマネジメント委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	11,000	ケアマネジメント委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活が継続できるようにするために、支援や介護を要する状態になっても、できる限り自宅で生活できるよう自立支援をする上で大切である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	適切な介護予防支援（介護予防サービス計画作成）を実施することで、高齢者の自立支援につながる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	事業の性格上、コスト削減は困難である。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

高齢化の進展に伴い、対象となる要支援認定者の増加も見込まれるが、必要な方への介護予防支援（介護予防サービス計画作成）を実施するにあたり、地域包括支援センターの介護支援専門員の確保が難しいことや、業務委託している居宅介護支援事業所の受け入れ件数に制限があることから、簡略化したケアマネジメントの実施等、委託型地域包括支援センターと連携し、持続可能な体制を整えていく必要がある。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>要支援認定者に対して介護予防サービス計画作成するもので、高齢者の介護予防、自立支援につながる必要性の高いものである。</p>		<p>総合的相談、包括的支援が実施できるよう包括支援センター機能を充実させる</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	